

地方創生臨時交付金を活用した事業に関する効果検証について（令和2年度実施分）

（千円）

	No.	事業名	執行額	交付金充当額	執行額合計	充当額合計
1. 市民生活応援 (4事業)	1	愛西市水道事業会計繰出・補助（上水道料金免除補助事業）	118,407	118,407	387,437	341,759
	2	小中学校給食費無償化等事業	260,240	214,562		
	3	修学旅行のキャンセル料等支援事業	2,415	2,415		
	4	運動習慣促進応援事業	6,375	6,375		
2. 事業者応援 (7事業)	1	愛知県・愛西市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業	120,498	62,950	267,026	190,833
	2	学校臨時休業対策費補助金	5,360	810		
	3	文化芸術活動継続支援事業	1,405	1,310		
	4	愛西市プレミアム付商品券補助事業	103,580	89,580		
	5	農作業省力化設備緊急整備事業	281	281		
	6	商工業者のための冬支度応援事業	35,446	35,446		
	7	民間児童クラブ応援事業	456	456		
3. 感染症対策 (9事業)	1	体育施設感染症拡大防止事業	279	279	168,828	132,178
	2	感染症予防事業	5,145	4,845		
	3	議場傍聴席飛沫防止用パーテーション設置業務	616	616		
	4	防災備蓄品整備事業	80,443	80,443		
	5	学校保健特別対策事業費補助金	1,688	782		
	6	感染予防対策事業	14,524	14,524		
	7	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民啓発事業	530	530		
	8	学校保健特別対策事業費補助金	37,426	18,580		
	9	新型コロナウイルス感染症対策高齢者インフルエンザ予防接種補助事業	28,177	11,579		
4. デジタル化 (7事業)	1	母子保健衛生費補助金	466	159	216,556	145,364
	2	公立学校情報機器整備費補助金	634	319		
	3	小中学校GIGAスクール事業	192,693	122,123		
	4	オンライン対応相談室の整備	1,810	1,810		
	5	リモート環境導入事業	15,538	15,538		
	6	キャッシュレス決済導入事業	2,445	2,445		
	7	公開型地理情報システム構築事業	2,970	2,970		
合計					1,039,847	810,134

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧【事業実施による効果】

1. 市民生活応援

(単位:千円)

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果(市民の声など)
				執行額	臨時交付金	財源内訳			評価項目	評価	
						国・県補助金	一般財源	その他の財源			
1	愛西市水道事業会計繰出・補助(上水道料金免除補助事業)	①新型コロナウイルス感染症が、市民生活並びに経済活動に甚大な影響を与えている。市民生活・経済活動を支援するため、上水道の基本料金を6か月免除するため、補助金を交付する。 ②上水道の基本料金免除に係る費用 ③総事業費 <u>118,406,941円</u> (内訳) 【上水道料金免除補助(愛西市水道事業補助)】 1,320円・8,893戸・6か月 計70,734,180円 1,815円・1,508戸・6か月 計15,806,835円 86,541,015円 【上水道料金免除補助(海部南部水道企業団補助)】 ・基本料金968円・2,640円・4,400円・14,300円・20,900円・46,200円 ・対象戸数 計13,293戸 ・期間 2か月 ・システム使用改修費 31,774,908円 【上水道料金免除補助(市外水道事業契約者補助)】 ○津島市(基本料金φ13:785円/月・φ25:3,400円/月) ・基本料金863円・3,740円 ・対象戸数 8戸 期間 6か月 ○あま市(基本料金:1,100円/月) ・基本料金1,210円 ・対象戸数 1戸 期間 6か月 ○稲沢市(基本料金φ13:700円/月・φ25:2,700円/月) ・基本料金 770円・2,970円 ・対象戸数 4戸 期間 6か月 =91,018円 91,018円 愛西市水道事業会計に繰り出し、上水道基本料金免除に要する費用を交付対象経費とする。 ④愛西市水道事業会計	上水道課	118,407	118,407	-	-	-	①必要性 3 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	令和2年8月利用分から令和3年1月利用分までの上水道料金の免除を実施し、市民生活の支援の一助となった。  ※一般会計から見た決算額となるが、延長分は繰越明許のため、当初の6か月間の免除及び市外給水者分の補助事業費である。	
2	小中学校給食費無償化等事業	①新型コロナウイルス感染症対策における市民生活の維持、回復のための支援策の一つとして、子育て世代への負担軽減を目的に、給食費を無償化する。 ②賄材料費(給食食材) ③総事業費 <u>260,240,409円</u> (内訳) 【小中学校給食費無償化事業】 小学校 4,300円/月額 中学校 5,000円/月額 ・賄材料費 学校給食センター分 149,611,488円 学校給食八開センター分 17,757,019円 佐織地区小中学校分 92,871,902円 ④市内小中学校に在籍している児童生徒の保護者	学校教育課	260,240	214,562	-	18,436	27,242	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	小中学校の給食費を給食再開後から令和3年3月まで無償とし、子育て世代への負担軽減を図ることができた。	
3	修学旅行のキャンセル料等支援事業	①新型コロナウイルス感染症への対策のため、修学旅行を延期及び行き先を変更したことにより発生した企画料及びキャンセル料を支援することにより、保護者の経済的な負担軽減を図る。 ②新型コロナウイルス感染症への対策のため、修学旅行を延期及び行き先を変更したことにより発生した企画料及びキャンセル料。 ③総事業費 <u>2,414,335円</u> (内訳) 企画補償金 小中6校分 2,414,335円 ④市内小中学校に在籍している児童生徒の保護者	学校教育課	2,415	2,415	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 3 ④達成度 4 【総合評価】 A	新型コロナウイルス感染症への対策のため、市内小中学校が修学旅行を延期及び行き先を変更したことにより発生した企画料及びキャンセル料を支援し、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。	
4	運動習慣促進応援事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛により、市民の運動不足と体力低下が懸念され、さらに学校体育施設開放の使用制限も受けることから、市民の運動不足解消と運動習慣回復援助のために、スポーツ施設等の使用料金を助成する。 ②体育館及びスポーツ施設を使用する市内団体に対し、使用料助成するために必要な経費。 ③総事業費 <u>6,374,680円</u> (内訳) 令和2年6月から8月までの間に利用された団体数261団体に対し6,374,680円を助成した。 ④体育館及びスポーツ施設を使用する市内団体	スポーツ課	6,375	6,375	-	-	-	①必要性 3 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	市民の運動不足の解消及び運動習慣を回復することができた。	

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧【事業実施による効果】

2. 事業者支援

(単位:千円)

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果(市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
1	愛知県・愛西市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業	①中小企業・個人事業主に協力金を支払うことで、休業要請への協力を支援する。 ②休業要請対象施設の運営事業者に対し、1事業者あたり50万円を交付する。 ③総事業費 <u>120,498,190円</u> (内訳) 実績 市負担分:500,000円×1/2×229事業者 57,250,000円 県負担分:500,000円×1/2×229事業者 57,250,000円 計 114,500,000円 【理美容協会に対する協力金】 市負担分:100,000円×54事業者 5,400,000円 県負担分: 消耗品他 300,190円 消耗品他 298,000円 ④市内休業要請対象施設の運営事業者	産業振興課	120,498	62,950	57,548	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	愛知県の休業要請に応じた協力事業者及び対象期間内に自主的に休業等に協力した理美容業者に協力金を支給し、事業者支援を行った。	
2	学校臨時休業対策費補助金	①令和2年3月2日から春休みまでの臨時休業により既に発注されていた学校給食食材にかかる違約金等を補助することにより、食材納入業者への影響を軽減し、学校再開時において、安定的に事業を継続できるようにする。 ②学校臨時休業対策費補助金の市負担分に充当する。 ③総事業費 <u>5,360,000円</u> 令和2年3月分発注金額19,634,000円に対する違約金等17者分 ④学校給食食材納入業者	学校教育課	5,360	810	4,550	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	臨時休校期間中、事業者に対して既に発注されていた学校給食食材にかかる違約金等を補填し、事業者への影響を軽減したことにより、円滑な学校給食の再開ができた。	
3	文化芸術活動継続支援事業	①各種文化活動が低下している中、「新しい生活様式」の下での市民への文化事業を行い市民の文化意識の継続を図る。また、出演者には地域の演奏家を起用することによりフリーランスの活動支援とする。 ②地域の演奏家を出演者とした音楽祭の事業費に充当する。 ③総事業費 <u>1,404,614円</u> (内訳) 運営委託料(演奏者出演料等) 1,200,000円 需用費(印刷製本費・消耗品費) 170,624円 役務費(ピアノ調律料) 33,000円 使用料(著作権使用料) 990円 ④あいさい音楽祭実行委員会	生涯学習課	1,405	1,310	-	95	-	①必要性 3 ②有効性 3 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	クラシックコンサートを開催したところ、多数の市民に会場にいらしていただき、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きい中、文化活動への意欲の継続という面で大きな励みになったとの声もいただいた。出演者からもコンサート等のイベント中止が多い中、このような催しが開催されるのは非常にありがたいとの話もいただいた。	
4	愛西市プレミアム付商品券補助事業	①愛知県のげんき商店街推進事業費補助金を併用し、購入額にプレミアム分を上乗せした独自の商品券発行事業を補助することで、地域経済再生及び活性化のきっかけを創出する。 ②1万3千円分の商品券を1万円で販売し、その差額(プレミアム分)及び事業執行に係る経費(商品券の印刷、販売、換金等)を交付対象経費とする。 ③総事業費 <u>103,580,000円</u> (内訳) 商品券発行セット数 3万セットとし、そのプレミアム分として9千万円(3万セット×3,000円) ※販売実績 29,595セット (市内 206店舗 参加) 88,785,000円 事業費 795,000円 事務費補助金 14,000,000円 ④愛西市商工会	産業振興課	103,580	89,580	14,000	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	1世帯1セットは必ず購入できるようにしたこと。また半数を中小店舗専用としたことで、大型店へ集中するこがなかった。生活圏が市外の方にとってはメリットがないという意見があった。参加事業者の中で普段にお店を利用しない方が、商品券を使いに来店されたという声もあった。	
5	農作業省力化設備緊急整備事業	①新型コロナウイルス感染症対策として農作業の省力化を図ることで営農の継続及び発展に資する緊急的な取組を支援する。 ②10%以上の農作業の省力化を実現するための、機械、設備等を導入するための経費(愛知県における補助金交付事業(補助対象経費の1/3が愛知県補助金交付額)として実施し、市はその補助金交付額の1/100を補助する。 ③総事業費 <u>281,000円</u> (内訳) 農作業省力化設備緊急整備補助金 実績(19事業者): 281,000円 県補助額の1%(1,000円未満切捨) ④10%以上の農作業の省力化を実現するための、機械、設備等を導入する農業者	産業振興課	281	281	-	-	-	①必要性 3 ②有効性 2 ③効率性 4 ④達成度 2 【総合評価】 C	愛知県が実施する補助事業への上乗せ補助であり、コロナ禍において制度を活用する農業者は19事業者と少なかつた。事業継続のため支援が必要な方に対し適切な補助を行うことができ、農作業の省力化をすることができた。	

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果 【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果 (市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
6	商工業者 のための 冬支度 応援事業	①市内商工業者に対し、冬場の新型コロナウイルス感染症予防対策(換気などの3密対策、衛生設備等)を補助することで、新しい生活様式下における中小企業者の事業活動を応援する。 ②愛西市商工業者のための冬支度応援事業補助金交付に必要な経費 ③総事業費 <u>35,445,650円</u>  (内訳) 補助金※補助率9/10(上限100,000円) 実績(434事業者): 35,223,000円 印刷製本費・郵便料: 222,650円  ④市内の事業所(本社、支社、工場、事務所、店舗等)に業務上の感染予防設備を設置した中小企業基本法第2条第1項に定める中小企業者	産業振興課	35,446	35,446	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 3 ③効率性 2 ④達成度 3 【総合評価】 B	補助金を活用することで、換気などの3密対策、衛生設備等の購入の後押しや、設備のグレードをアップなどを行った事業者があり、事業の安定継続につながった。 事業期間が短く、市の広報に掲載できなかったため、チラシでの事業周知となり、すべての事業者以案内できなかった。	
7	民間児童 クラブ 応援 事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた民間児童クラブに対して、応援金を支給する。 ②新型コロナウイルス感染症の影響で利用者減となった事業者に対して利用料相当分(4、5月分)を支給するために必要な経費。 ③総事業費 <u>456,000円</u>  (内訳) ・民間児童クラブ応援給付金 6,000円×76人=456,000円  ④市内で放課後児童クラブを行う民間事業者 4事業者	子育て支援課	456	456	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、利用自粛要請に伴う利用料収入減少の影響を受けている民間児童クラブに対して応援補助金を交付し、事業者の事業継続につながった。	
臨時交付金を充当せずに実施した事業											
	教育支援 体制整備 事業費 補助金	(補習等のための指導員等派遣事業) ①臨時休業中の未指導分の補習など、新型コロナウイルス感染症対策のために必要な学習指導員を各学校に配置し、最大限子供たちの学びを保証する。 ②臨時休業中の未指導分の補習などのために必要な学習指導員の配置費用。 ③総事業費 <u>6,241,995円(市単独分含む)</u>  (内訳) ・報酬: 2,162円×3時間×3日×24週間×13人=6,054,168円 ・旅費: 200円×3日×24週間=187,827円  ④市江小学校、佐屋小学校、佐屋西小学校、立田南部小学校、立田北部小学校、八輪小学校、開治小学校、草平小学校、西川端小学校、永和中学校、立田中学校、佐織中学校、佐織西中学校 に対し各1人	学校教育課	6,242	-	3,120	3,122	-			
	子育て 支援 事業者 応援 事業	①新型コロナウイルス感染症予防対策で負担が増加している保育所等の事業者に対して、子育て支援事業者応援金を支給する。 ②子育て支援事業者応援金を支給するために必要な経費。 ③総事業費 <u>2,000,000円</u>  (内訳) ・子育て支援事業者応援金 100,000円×20事業者 ④ ・認可保育所、認定こども園、幼稚園の事業者 11事業者 ・児童クラブの事業者 9事業者	子育て支援課	2,000	-	-	2,000	-			

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	決算					事業の実施による効果 【担当課による評価】		事業実施後の 具体的な成果 (市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時 交付金	国・県補 助金	一般 財源	その他 の財源			
	愛西市福祉サービス事業者等応援事業	①新型コロナウイルス感染症が拡大する中、福祉サービス事業継続をしている運営法人に対して感染症対策等の徹底と事業継続による負担が増加していることに対して『応援金』を交付する。また、事業休止・縮小をしている介護予防・生活支援サービス実施団体に対して事業再開に向けた感染症予防対策に伴う準備経費として『準備金』を交付する。 ②愛西市内に事業所を有し、福祉サービスを実施している事業者等に対し、応援金及び準備金支給に必要な経費。 ③総事業費 <u>9,340,000円</u>  (内訳) 【応援金】35法人×200,000円 計7,000,000円 21法人×100,000円 計2,100,000円 【準備金】12団体×20,000円 計240,000円  ④ 【応援金】愛西市内に事業所を有し、福祉サービス等の提供を行っている法人 【準備金】住民主体型サービス実施団体	高齢福祉課 社会福祉課	9,340	-	-	9,340	-			
	あいさい信用保証料補助事業	①新型コロナウイルス感染症が、中小企業者等の経営に基大な影響を与えていることを踏まえて、当該企業者等を支援し、もって本市の商工業の活性化を図るため、愛知県信用保証協会へ支払った信用保証料を補助する。 ②愛知県信用保証協会へ信用保証料を支払った中小企業者に対し、信用保証料を補助するために必要な経費。 ③総事業費 <u>2,778,000円</u>  (内訳) 補助金 実績(15事業者) 2,778,000円 ④中小企業信用保険法第2条第5項第4号、第5号(セーフティネット4号・5号)もしくは同条第6項(危機関連保証)の規定のいずれかに該当する融資制度を利用した際に、愛知県信用保証協会へ信用保証料を支払った中小企業者	産業振興課	2,778	-	-	2,778	-			
	愛西市農業担い手応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントの中止や店舗等の営業停止により様々な形で農業経営に影響を与えているため、事業継続、再起の糧としていただくための応援交付金を交付する。 ②愛西市在住の認定農業者及び認定農業者に準ずる者を対象に交付金を交付するために必要な経費。 ③総事業費 <u>21,330,366円</u>  (内訳) 補助金 実績:300,000円×71件 21,300,000円 郵送料 30,366円  ④愛西市在住の認定農業者及び認定農業者に準ずる者を対象に、令和2年1月～6月の間の連続する3か月の売上合計が、新型コロナウイルスの影響により前年同月比で20%以上減額している者	産業振興課	21,330	-	-	21,330	-			
	子ども・子育て支援交付金	①子ども・子育て支援事業を実施している事業者が、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供するため、事業者に対し財政支援を行う。 ②子ども・子育て支援交付金を支給するために必要な経費 ③総事業費 <u>210,114,454円</u>  (内訳) 子ども・子育て支援交付金 210,114,454円 ④保育園9、認定こども園4、幼稚園3、時間外保育事業所13、児童クラブ事業所16、短期支援事業所1、地域子育て支援拠点事業所7、一時預かり事業所7、病児・病後児保育事業所1、ファミリー・サポート・センター事業所1、利用者支援事業所2(基本型1、母子保健型1)	子育て支援課	210,115	-	118,056	60,607	31,452			
	障害者総合支援事業費補助金	①小学校・中学校・高等学校・特別支援学校への一斉臨時休業の要請に伴い、放課後等デイサービスの利用の増加等により費用負担が生じた保護者への財政支援を行う。 ②サービス提供事業所が支給決定保護者に対して利用料を請求する場合であって、請求総額のうち休業日切替分報酬差額に係る額のうち市が負担する経費。 ③総事業費 <u>5,617,000円</u>  (内訳) 7,490円×3/4=5,617円 ④放課後等デイサービス事業所	社会福祉課	6	-	-	6	-			

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧【事業実施による効果】

3. 感染症対策

(単位:千円)

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果(市民の声など)
				執行額	臨時交付金	財源内訳			評価項目	評価	
						国・県補助金	一般財源	その他の財源			
1	体育施設感染症拡大防止事業	①スポーツ施設的环境改善を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 ②スポーツ施設の備品購入費 ③総事業費 <u>278,520円</u> ・サーキュレーター(業務用扇風機) 8,030円×28台 224,840円 ・空気清浄機 53,680円×1台 53,680円 ④親水公園総合体育館、立田体育館、佐織体育館	スポーツ課	279	279	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 3 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	サーキュレーター等の使用で施設内換気出来る環境を整えることにより、施設の環境の改善を図ることができた。	
2	感染症予防事業	①新型コロナウイルス感染症の感染予防の為、飛沫防止パーテーション・フェイスガード等を購入し感染予防をする。 ②飛沫防止パーテーション・フェイスガード等の購入費用 ③総事業費 <u>5,145,051円</u> (内訳) 飛沫防止パーテーション101個等 5,145,051円 ④愛西市役所・各支所	総務課	5,145	4,845	-	300	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	新型コロナウイルス感染症の予防ができた。	
3	議場傍聴席飛沫防止用パーテーション設置業務	①飛沫感染防止を目的とし、議場と傍聴席の間にアクリル板の衝立を設置する。 ②アクリル板の設置に係る費用。 ③総事業費 <u>616,000円</u> (内訳) 柱加工 60×60×H920 11本×15,000円 165,000円 アクリル板(クリア) 2000×900×5mm厚×6枚×26,000円 156,000円 アクリル板(クリア) 約1,300×900×5mm厚×3枚×18,000円 押え平板加工 一式 54,000円 アルミ片長チャンネル加工 一式 23,000円 組み立て・取付 一式 22,000円 組立て・取付 一式 120,000円 諸雑費 一式 20,000円 消費税 56,000円 ④愛西市役所議場	議事課	616	616	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	空間を物理的に遮断することで、傍聴者と議会出席者双方に安心感を与えることができた。	
4	防災備蓄品整備事業	①新型コロナウイルス感染症に対応するための資機材(屋内型避難所用テント、目隠しシート、ひなんマット等)を購入し避難所等において新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。 ②屋内型避難所用テント、目隠しシート、ひなんマット等の購入費用 ③総事業費 <u>80,442,516円</u> (内訳) 屋内型避難所用テント 7,820円×4,500張×1.1 38,709,000円 目隠しシート 2,470円×4,500枚×1.1 12,226,500円 ひなんマット 2,460円×9,000枚×1.1 24,354,000円 ポータブルトイレ 26,460円×49個×1.1 1,426,194円 パーソナルテント 23,520円×49個×1.1 1,267,728円 感染症対策セット 4,325円×200個×1.1 951,500円 サージカルマスク 800円×13箱×1.1 11,440円 使い切り手袋 980円×13箱×1.1 14,014円 養生テープNo833 6,400円×8箱×1.1 56,320円 養生テープNo822 8,100円×2箱×1.1 17,820円 ダンボールベッド 12,800円×100個×1.1 1,408,000円 ④愛西市指定避難所20箇所	危機管理課	80,443	80,443	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	コロナ禍における避難所運営は、以前と比較し人と人との間隔や接触等により注意を払う必要がある。そのため、一人に対する物理的な場所が増加し避難所の確保に苦慮することとなるが、屋内型避難所用テント等を整備することにより物理的に空間が遮断され場所の確保を最小限にすることができた。	
5	学校保健特別対策事業費補助金	①臨時休業から学校再開時まで、布製マスク及び手指用アルコール製剤を配布し、新型コロナウイルス感染症予防対策のため使用する。 ②新型コロナウイルス感染症予防対策のための布製マスク及び手指用アルコール製剤の購入費用 ③総事業費(市単独分含む) <u>1,688,456円</u> (内訳) 布製マスク 350円×600枚×1.1 231,000円 手指用アルコール製剤 4,500円×200本×1.1 990,000円 手指用アルコールジェル 3,500円×120本×1.1 462,000円 その他消耗品 5,456円 ④市内小中学校の児童生徒及び職員	学校教育課	1,688	782	782	124	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	学校の感染症対策等を徹底しながら、十分な教育活動を継続するため、感染症対策や、夏季休業期間短縮等に伴う熱中症対策等に必要となる物品の購入等をし対応することができた。	

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果 【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果 (市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
6	感染予防対策事業	①消防職員の新型コロナウイルス感染症対策及び感染予防対策を図ることで、救急活動等における隊員の新型コロナウイルス感染症の不安を排除するとともに市民生活への安心・安全を提供する。 ②救急等活動における感染予防対策に係る資器材購入費 ③総事業費 <u>14,523,900円</u> (内訳) 【救急用品購入】 ・感染防止衣(上・下) 51,000円×100着×1.1 5,610,000円 ・非接触型体温測定器 8,000円×7個×1.1 61,600円 ・感染防止手袋 85,470円 ・サージカルマスク 184,800円 ・ストレッチャーカバー 82,500円 ・除菌クロス等その他感染防止資器材 321,580円 【救急備品購入】 ・自動式心臓マッサージシステム 2,440,000円×3器×1.1 8,052,000円 ・ロッカー 29,000円×3台×1.1 95,700円 ・サーキュレーター 5,500円×5台×1.1 30,250円 ④愛西市消防署及び分署	消防総務課	14,524	14,524	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	感染対策資器材を充実させることで、隊員の感染対策が徹底できた。	
7	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民啓発事業	①近隣市町村と比較して新型コロナウイルス感染者数の増加スピードが比較的速い本市において、感染を防ぐ新しい生活様式について、正しい情報を周知することで、本市の感染者数の増加スピードを抑え、地域の医療体制の保持などを目的するリーフレット作成を行う。 ②新しい生活様式の市民周知のため、新しい生活様式の正しい情報が掲載されたリーフレット作成のための必要経費 ③総事業費 <u>529,925円</u> (内訳) ・リーフレット 16円×28,000部 492,800円(税込) ・リーフレット仕分け梱包委託料 37,125円 ④愛西市民	健康推進課	530	530	-	-	-	①必要性 3 ②有効性 3 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	出前講座において、内容が具体的でイラストを使用しており、分かりやすいとの感想をいただいた。	
8	学校保健特別対策事業費補助金	①A.学校の感染症対策等を徹底しながら、十分な教育活動を継続するため、感染症対策や、夏季休業期間短縮等に伴う熱中症対策等に必要となる物品等を購入する。 B.新型コロナウイルス感染症予防対策として教室及び給食室等の換気時、虫等の侵入による授業の妨げや給食への混入を防ぐため、網戸を設置する。 ②A.学校の感染症対策等を徹底しながら、子供たちの学習保障をするために必要な物品等を、校長の判断で迅速かつ柔軟に購入する経費。 B.学校保健特別対策補助金を活用し、市内小学校12校、市内中学校6校に網戸を設置する経費。 ③総事業費(市単独分を含む) <u>37,425,556円</u> (内訳) A.学校規模に応じ物品の購入 小学校12校13,757,160円 中学校6校 6,919,078円 計20,676,238円 B.網戸の設置 小学校12校10,903,325円 中学校6校5,845,993円 計(市単独分を含む) 16,749,318円 ④市内小学校12校及び市内中学校6校	学校教育課	37,426	18,580	18,580	266	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	学校現場から、虫などを気にせず換気ができるようになったと評価をいただいた。	
9	新型コロナウイルス感染症対策高齢者インフルエンザ予防接種補助事業	①予防接種法に基づく高齢者インフルエンザ定期予防接種の対象者に対して、愛知県から自己負担金分の補助を受け、インフルエンザ予防接種を受けることで、新型コロナウイルス感染拡大時における同時流行を防ぎ、市内の医療体制確保を目的とする。 ②65歳以上高齢者のインフルエンザ予防接種を接種するためにかかる必要経費 ③総事業費 <u>28,176,958円</u> (内訳) 個別予防接種委託料 28,176,958円 ④市内在住65歳以上高齢者及び市内医療機関医師	健康推進課	28,177	11,579	16,598	-	-	①必要性 3 ②有効性 3 ③効率性 3 ④達成度 3 【総合評価】 A	例年よりも多くの方がインフルエンザ予防接種を受けた。	

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果 【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果 (市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
臨時交付金を充当せずに実施した事業											
	社会教育施設感染症拡大防止事業	①社会教育施設環境の改善を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 ②社会教育施設の対策備品購入費 ③総事業費 <u>2,610,080円</u> (内訳) 舞台用飛散防止衝立 23,650円×20枚 473,000円 サーキュレーター 7,590円×6台 45,540円 空気清浄機 53,680円×3台 161,040円 図書消毒機(大) 830,500円×2台 1,661,000円 図書消毒機(小) 269,500円×1台 269,500円 ④文化会館、佐織公民館、中央図書館、佐織図書館	生涯学習課	2,610	-	-	2,610	-			
	感染症予防費事業	①新型コロナウイルス感染症の感染時の消毒作業委託料及び感染予防の為、飛沫防止パーテーション・防護服を購入し感染予防をする。 ②消毒作業の委託料・飛沫防止パーテーション・防護服等の購入費用 ③総事業費 <u>1,558,941円</u> (内訳) ・消毒作業 489,610円 ・パーテーション等 1,069,331円 ④愛西市役所・各支所	総務課	1,559	-	-	1,559	-			



令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧【事業実施による効果】

4. デジタル化

(単位:千円)

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	決算					事業の実施による効果【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果(市民の声など)
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
1	母子保健衛生費補助金	①妊産婦等の相談者に対して、オンラインで相談に乗ることのできる環境を整える。新型コロナウイルス感染症流行時等保健センターに出向くことが難しい場合においても、表情や様子を確認しながら相談に応じることにより相談者の不安解消につなげる。 ②オンライン相談に必要なパソコン等必要機器の購入と設定に必要な経費 ③総事業費 <u>465,520円</u>  (内訳) ・パソコン等必要機器の購入 135,520円 ・パソコンの端末設定 330,000円 (内307,000円国庫補助) ④愛西市保健センター	健康推進課	466	159	307	-	-	①必要性 3 ②有効性 4 ③効率性 2 ④達成度 3 【総合評価】 B	妊産婦等の相談者に対して、オンラインで相談に乗ることのできる環境を整え、表情や様子を確認しながら相談に応じることにより相談者の不安解消につなげることができた。	
2	公立学校情報機器整備費補助金	①学校と家庭を繋ぎ、臨時休業等に際し学校と児童生徒が円滑にやり取りできる環境を構築する。 ②公立学校情報機器整備費補助金の市負担分 ③総事業費 <u>633,600円</u>  (内訳) 教材提示装置:32,000円×18台×1.1=633,600円 ④市立小中学校	学校教育課	634	319	315	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 3 【総合評価】 A	令和3年度からの使用開始を見据え、プロジェクトチームが立ち上がり、授業での効果的活用方法の検討を進めている。臨時休業の際に、先生と保護者や児童生徒が連絡を取り合うことができる環境を構築することができた。	
3	小中学校GIGAスクール事業	①児童生徒1人1台ずつ端末を揃え、学習支援機器を活用した学習や個人の習熟度に合わせた学習などを学校や家庭で実施し、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びを持続的に実現する。 ②タブレット端末、プロジェクター等の購入と、これらに係る消耗品や委託料及び既設iPadやPCの再設定に必要な経費 ③総事業費 <u>192,692,830円</u>  (内訳) タブレット端末:44,440円×3,044台=135,275,360円 プロジェクター等: 29,123,270円 消耗品費、委託料: 18,416,200円 既設ICT機器等再設定: 9,878,000円 ④市立小中学校	学校教育課	192,693	122,123	70,570	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 3 【総合評価】 A	令和3年度からの使用開始を見据え、プロジェクトチームが立ち上がり、授業での効果的活用方法の検討を進めている。	
4	オンライン対応相談室の整備	①保健センターにインターネット環境を整えた相談室を整備し、オンライン相談を行う。新型コロナウイルス感染症流行時において保健センターに出向くことが難しい妊産婦相談者等に対し、表情や様子を確認しながら相談に応じることにより相談者の不安解消につなげ、対面による感染リスクを回避することができる。また、来所による相談においては、感染防止対策を施した環境での直接対話による相談に応じることができる。 ②オンライン対応相談室整備、インターネット回線の回線工事、パソコン等必要機器の購入と設定、相談室用のイスとテーブルの購入、感染防止対策用アクリル板、空気清浄機の設置に必要な経費 ③総事業費 <u>1,809,940円</u>  (内訳) ・インターネット回線工事 660,000円 ・相談室の改修 844,800円 ・相談用のテーブル及び相談用のイス(4脚) 168,740円 ・来所時感染予防対策 空気清浄機1台 64,900円 ・来所時感染予防対策 アクリル板 71,500円 ④相談を希望する妊産婦等・愛西市保健センター	健康推進課	1,810	1,810	-	-	-	①必要性 3 ②有効性 4 ③効率性 2 ④達成度 3 【総合評価】 B	妊産婦等の相談者に対して、オンラインで相談に乗ることのできる環境を整え、表情や様子を確認しながら相談に応じることにより相談者の不安解消につなげることができた。	
5	リモート環境導入事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、市役所の業務が低下することを防ぐため、リモートワークが実施できる備品を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大時においても業務継続ができる環境整備を行う。 ②市役所業務におけるテレワーク及びリモート会議実施可能な環境整備に必要な経費 ③総事業費 <u>15,538,050円</u>  (内訳) 【インターネット利用料】 wifiルーター使用料42,900円×1ヵ月 42,900円 【リモート用端末設定委託料】 リモート環境構築360,000円×1.1 396,000円 【リモート用備品購入費】 ノートパソコン一式272,800円×50台×1.1 15,004,000円 wifiルーター86,500円×1.1 95,150円 ④愛西市役所	総務課	15,538	15,538	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	新型コロナウイルス感染症予防のため、職員がリモートワークができる環境整備を行うことができた。	

通し番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	決算					事業の実施による効果【担当課による評価】		事業実施後の具体的な成果（市民の声など）
				執行額	財源内訳				評価項目	評価	
					臨時交付金	国・県補助金	一般財源	その他の財源			
6	キャッシュレス決済導入事業	①市役所及び支所の各窓口で、手数料等をスマートフォン決済アプリで支払える環境づくり、市税及び保険料の納付書記載のバーコードを使い、スマートフォン決済アプリでの納付ができる環境づくり及び体育館トレーニングルームに電子マネー対応の券売機を導入し、コロナ禍において人との接触を可能な限り減らし、金銭の受け渡しを極力避ける3密対策等を行う。 ②納税収納システム・レジスター等改修委託料及びキャッシュレス対応券売機購入に係る経費 ③総事業費 <u>2,445,300円</u> （内訳） 【システム改修委託】 ・レジスター更新委託料 96,800円 ・収納システム改修委託料 264,000円 【キャッシュレス対応券売機購入】 ・備品購入費 2,084,500円 ④愛西市役所・各支所及び親水公園体育館トレーニングルーム	経営企画課	2,445	2,445	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 4 ③効率性 4 ④達成度 4 【総合評価】 A	令和2年度において、スマートフォン決済導入に向けた準備を完了し、また、親水公園体育館トレーニングルームに電子マネー対応の券売機を導入し、令和3年4月1日から本格運用を開始することができた。	
7	公開型地理情報システム構築事業	①都市計画、農地、道路・水路、下水道施設に関する地図データ等の情報に関し、公開型地理情報システムを構築することで、遠隔地においてもインターネットを介して、情報を入手できる環境を整え、人の移動を抑制し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、利用者の利便性の向上を図る。 ②公開型地理情報システムの構築に係る経費 ③総事業費 <u>2,970,000円</u> （内訳） ・システム構築委託料 2,970,000円 ④愛西市役所	都市計画課	2,970	2,970	-	-	-	①必要性 4 ②有効性 3 ③効率性 4 ④達成度 3 【総合評価】 A	令和2年度にシステムを構築し、令和3年4月1日からシステムの運用を開始することができた。	